

스터디 카페 (スタディカフェ)

太宰府市国際交流員 金辛沄 キム シンヒョン

韓国には「스터디 카페 (スタディカフェ)」と呼ばれる、静かに学習できるカフェが若者を中心に支持されています。一般的なカフェと異なり、会話や通話が制限されている「サイレントゾーン」やオンライン会議ができる「パソコンゾーン」などに分かれています。

スタディカフェは一人用のブース席が多く、間接照明や仕切りも工夫されWi-Fiやコンセントを完備するなど、快適な環境が整っています。一部の店舗ではロッカー・プリンター・無料のドリンクバー・簡単な軽食まで提供されて、まさに“勉強に特化したカフェ”と言えるでしょう。

利用金額は地域や施設によって異なりますが、1時間あたり約150～300円が相場です。お得なパッケージや1日利用、月額プランもあって使い方に合わせて選べます。「家だついでらけてしまう」「自習室は雰囲気がいからいや」「普通のカフェは騒がしくて集中できない」そんな悩みを持つ人におすすめです。



スタディカフェの様子

季節の生け花

太宰府市華道連盟

はら ひろ こ
原 博子 嵯峨御流

花材：

ハラン、ドラセナゴッドセフィアナ、
アンスリウム、パンダ

太宰府短歌会

生徒等に都府楼跡の碑の謂れ
語る教師の熱き眼差し
青山／磯村 順一郎交番に止められてゐる
ミニパトカー
都府楼南／猪俣 泰夫屋根に大きな赤色ランプの
五条／大穂 聡子関東は桜隠しの雪降りて
束の間夏日に翻弄される
御笠／高塚 茂樹何様か新聞捨てて立ち上がる
アメリカ主義とユダヤ選民
東ヶ丘／西木 ミヤ子連れ立って母と辿りし遍路道
四国の山辺も東風吹く頃か
星ヶ丘／柴田 慧美子

太宰府俳句会

持永 真理子 選

幸せを分け合ひ含むさくらんぼ
馬場／有岡 和砂

真夜の灯を灯せば又も油虫

飛梅句会

介弘 紀子 選

一皿の華やき添へるさくらんぼ
国分／松尾 満子
星の降るまでとくだみの花明り
大野城市／岡井 由里
毒舌の中に住めるや油虫
馬場／今長谷 久子朝掘りの筍並べ無人小屋
青葉台／本山 晴子筍や伸びる早さを競ひをり
向佐野／内田 典子筍の大地を割って出でにけり
星ヶ丘／江里口 幸生すくすくと筍伸びて天を突く
大佐野台／金丸 恵子筍に鉄入るの息ととのふる
高雄台／川路 泰子

宝満句会

菅井 久美子 選

内緒話耳そばだててゐる海芋
観世音寺／野田 杉子手慣れたる主山女の姿焼き
青葉台／平野 香夕暮れていよいよ白しカラーかな
高雄台／荒島 由美子清流の底に山女の影動く
長浦台／徳賀 美智子

都久志てんじん句会

佐々木 甘露子 選

逸る瀬の淵に山女の影走る
福岡市／工藤 友子青葉風涙しすかに乾きゆく
筑紫野市／寺田 恵子しまひ風呂薄濁りして梅雨の底
青葉台／彦坂 正字この道を一つ曲がれば夏近し
筑紫野市／高田 幸子そら豆を剥く一二三つかな
福岡市／北川 朴洋子帰る家なくてひとつばた香る
福岡市／宮津 英里子

太宰府川柳倶楽部

小池 一恵 選

婦人雑誌捲れば生きる知恵袋
筑紫野市／吉田 敬子絞っても限界家計簿の悲鳴
松川／山根 清頬寄せる赤子の寝息ミルクの香
大野城市／高果 富美子蝉時雨今日もエアコン守り神
通古賀／山本 征児在りし日を桜の下に想い出す
五条／安枝 昭雄